

充実した社内体制と外部ネットワークを構築し、多数の海外調査を実施しております。

『グローバルマーケティングラボ』では、工業市場研究所の海外調査のメニューの紹介や調査実績、各国情勢コラムを掲載しております。調査実績、海外情勢コラムは随時、更新を行っておりますので、是非、ご覧ください。

海外市場調査にご興味のある方は、TEL:03-6459-0165 又は
<http://www.global-marketing-labo.jp/contact/> までご連絡下さい。

WEEKLY NEWS

◆炭素：東洋炭素が SiC コーティング黒鉛製品の生産設備を増強（7月13日）

東洋炭素は、シリコンウェハーの製造工程や LED 製造工程などのエレクトロニクス分野に用いられるサセプターをはじめとする SiC コーティング黒鉛製品の旺盛な需要に対応するため、東洋炭素生産技術センター（香川県観音寺市）に生産能力増強に向けた設備投資の実施を決定したと発表した。

近年、IoT 化にともなうセンサーの活用やビックデータ化、そして自動車の電子システム化の普及にともない、SiC コーティング黒鉛製品の需要が高まっている。なかでも照明用の LED は、家庭用や車載用への採用が進んでおり、LED 分野全体としては、2020 年までに年率成長率 25%の増加が見込まれている。

東洋炭素では、高機能材料の旺盛な需要に応えると共に将来の半導体市場全体の需要も見据え、約 25 億円の設備投資を実施する。2020 年度には SiC コーティング黒鉛製品全体の生産能力を約 1.5 倍（2017 年度比／LED 用途は 3～4 倍）に増強するとしている。

◆統合生産拠点：BASF が中国に 2 つ目のフェアブント拠点の建設を検討（7月9日）

BASF は、中国南部の広東省に化学品の統合生産拠点「フェアブント拠点」の建設を検討していることを発表した。

広東のフェアブント拠点は BASF 最大の投資であり、BASF が単独で運営することになる。今回の投資は 2030 年前後のプロジェクト完了までに 100 億米ドルに達する見込みで、第一弾のプラントは、遅くとも 2026 年までに完成する予定である。

今回のプロジェクト初期フェーズには、中核となる石油化学プラントが含まれ、年間 100 万トンのエチレン生産を見込むスチームクラッカーは、新たな統合拠点におけるバリューチェーンの出発点となる。その後のフェーズでは、より消費者志向の製品やソリューション向けのプラントを建設し、交通・自動車や消費財な

どの分野に対応していく。

現在 BASF では世界に 6 カ所のフェアブント拠点を有しているが、最終的に上記の拠点はドイツのルートヴィヒスハーフェン、ベルギーのアントワープに続く、世界で 3 番目に大きなものになっているとしている。

◆医薬関連:AGC が GMP 対応合成医薬品中間体・原薬の製造能力を 10 倍に増強(7 月 12 日)

AGC は、千葉工場の GMP 対応合成医薬品中間体・原薬の製造設備を大幅増強することを決定したことを発表した。

今回の設備増強に伴い、同社 GMP 対応合成医薬品製造能力は約 10 倍になる。2019 年 10 月より稼働を開始する予定である。

これまでは主に開発医薬品の CDMO 事業を行ってきたが、今回の増強により、開発医薬品から商用医薬品まで一貫して生産できる体制を構築し、より高度なワンストップソリューションを提供する。また本設備は抗がん剤等に代表される、高薬理活性医薬原体などの取扱いの難しい原薬も製造可能で、顧客の幅広い要望に応えることが可能としている。

◆樹脂添加剤:BASF が酸化防止剤『Irganox1010』の生産能力を世界的に拡大(7 月 12 日)

BASF は、シンガポールのジュロンおよびスイスのカイステンの拠点で酸化防止剤 Irganox(イルガノックス)1010 の生産能力を拡大し、世界的な生産能力を 40%拡大すると発表した。

Irganox1010 は、ヒンダードフェノール系の一次酸化防止剤で、熱酸化分解からプラスチックを保護し、主にポリオレフィンに使用される。

スイスのカイステンでは 2019 年、シンガポールでは 2021 年に生産能力拡大を予定している。カイステンの工場ではデボトルネックの取り組みを実施し、生産能力を 30%向上させる。シンガポールでは、新たな生産ラインを既存の生産施設に追加し、生産能力を 2 倍に拡大する。さらに BASF は供給信頼性を向上させるために、米国アラバマ州の施設にも投資を行い、Irganox1010 と関連酸化防止剤の生産能力を拡大する。

BASF ではアジア、欧州、中東、アフリカの顧客からの需要増大に、各地域の拠点から応えていくことを目指すとしている。

◆電子材料:ダイセルが銀ナノインクの量産設備を新設(7 月 10 日)

ダイセルは、新井工場(新潟県妙高市)に銀ナノインクの量産設備を新設することを発表した。2018 年 10 月に完成し、2019 年 1 月に稼働を開始する予定で

ある。

銀ナノインクとは、サイズをナノメートルに制御した銀粒子をインク化したもので、主にプリンテッドエレクトロニクス(電子デバイスの回路等を印刷で形成する工法)に使用される。同社の銀ナノインクはプラスチック基材でも適用可能な低温処理で低い抵抗値を発現することと、優れた印刷性を実現できることが特徴である。

今回新設する量産設備は、年間数トンの生産能力を持ち、この設備の新設により、製品の供給に加え、開発サンプルにおいても製品同等の品質での提供が可能としている。

◆経営：出光興産が昭和シェル石油と経営統合に関する合意書を締結(7月10日)

出光興産と昭和シェルの両社は、最善の企業価値向上策として、「経営統合に関する合意書」を締結し、今後株式交換契約の締結等の手続きを経て、出光興産の株式を昭和シェルの株主に交付し出光興産が昭和シェルの発行済株式の全部を取得する株式交換を実施することにより、2019年4月1日に経営統合を実現することを発表した。

国内石油産業は石油製品需要の中長期的な減退や過剰設備といった構造的課題に直面しており、両社を取り巻く事業環境がより厳しさを増す中で、経営統合の遅れを理由として、両社協働によるシナジーの創出とその効果の享受が遅れることは許されない状況にあった。そのため、両社それぞれの強みを持ち寄り、経営資源を結集することで、屈指の競争力を有する業界のリーディングカンパニーを作ることを目的として、両社の経営統合に関する協議を進めている。

その結果、アライアンスのシナジー効果の目標として掲げた「250億円/3年」は早期に実現できる見込みであり、さらには「300億円/3年」の達成も視野に入っているとしている。

◆樹脂関連：BASFがグラファイト含有の発泡性ポリスチレン『Neopor』の生産能力を拡大(7月9日)

BASFは、Neopor(ネオポール：グラファイト含有の発泡性ポリスチレン)の世界的な生産能力を、年間40,000トン増強すると発表した。

ドイツのルートヴィッヒスハーフェンの生産拠点にある工場はすでにデボトルネッキングを完了し、韓国の蔚山の工場の生産ラインは、2018年第4四半期に切り替える予定である。

韓国の蔚山拠点では2018年末までに、合計85,000トンの生産能力のすべてを従来の白色EPS(発泡性ポリスチレンビーズ)であるStyropor(スタイロポー

ル)から、改良を加えた断熱性の原材料 Neopor(グレーカラーEPS)に移行する。

ルートヴィヒスハーフェン工場では、デボトルネッキングを実施した結果、年間 200,000 トンの Neopor を生産可能になった。同工場における Styropor と Neopor の年間生産能力は、440,000 トンから 460,000 トンに拡大しており、ドイツ、韓国におけるこれらの施策により、Neopor の世界的な生産能力が、年間 40,000 トン増強するとしている。

◆食品素材：帝人がオランダ企業とイヌリンの独占販売契約を締結(7月9日)

帝人は、水溶性食物繊維の代表的な素材であるイヌリンで世界 2 位のシェアを占めるオランダの食品素材メーカーのセンサスと、日本におけるイヌリンの独占販売契約を締結したと発表した。

イヌリンは、主にチコリなどのキク科の植物から作られる水溶性食物繊維の一種である。水に溶けやすい性質から飲料などに使用され、日本人が不足していると言われる食物繊維を手軽に摂取することができる。

センサス社が製造するイヌリンは、腸内細菌による高い発酵力を特徴としている。帝人では、今回独占販売契約を締結するイヌリンについて、今後国内で「イヌリア」ブランドとして商品展開する予定である。2018 年度は、「イヌリア」の用途開発や顧客開拓およびエビデンス取得に向けた臨床試験などの活動を行い、2019 年度より本格的な販売展開を目指すとしている。

◆価格改定

- ・堺化学工業が酸化チタンを 8 月 1 日納入分より値上げ
値上げ幅は、35 円/kg



株式会社 工業市場研究所

TEL:03-6459-0165 FAX:03-5408-1584

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル

<http://www.kohken-net.co.jp>

◆メールの設定により、読み難くなる場合がございます。ご容赦ください。

◆配信停止・ご意見・お問い合わせはこちらへ h-ikeda@kohken-net.co.jp

